

2024 年度

授業概要

科目名		理学療法総合演習Ⅳ（理学療法総合演習）	授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間（1単位）	配当学年・時期	理学療法士科4年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
①理学療法の一連の流れを事例検討を通じて学ぶ。 ②画像評価や薬理情報を加味して理学療法評価を行うことを学ぶ。 ③理学療法評価および治療におけるリスク管理を実践できる形で学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
事例検討を行う形で、理学療法の一連の流れを学ぶ。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
安全かつ効果的な理学療法を提供できるよう、疾患・障害の知識や技術について理解し、実施できる。							
回数	講義内容						
1	理学療法の基本的評価技術の実践						
2	理学療法の実施に関係する画像評価（X-P、CT・MRI、超音波エコー、ビデオによる動作分析、心電図、筋電図）						
3	基本的な理学療法治療技術① リスク管理（医療事故；インシデント・アクシデント）の列举、関連機器の安全点検・整備						
4	基本的な理学療法治療技術② 一次救命（BLS、AED）、ファーストエイドの実施						
5	基本的な理学療法治療技術③ 物理療法						
6	基本的な理学療法治療技術④ 義肢装具、福祉用具						
7	基本的な理学療法治療技術⑤ 姿勢保持、動的バランス保持						
8	基本的な理学療法治療技術⑥ 運動療法。運動学習						
9	基本的な理学療法治療技術⑦ 基本動作・歩行動作練習						
10	基本的な理学療法治療技術⑧ 患者・対象者（家族を含む）教育						
11	障害別理学療法技術（評価・治療）：運動器						
12	障害別理学療法技術（評価・治療）：運動器						
13	障害別理学療法技術（評価・治療）：CVA						
14	障害別理学療法技術（評価・治療）：CVA						
15	まとめ						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
授業時に必要なプリント資料を配布する。							
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
筆記試験で判定する							